

市民を守る新たな仲間

救助工作車（Ⅲ型）配備

令和2年3月、消防署に配備された救助工作車（Ⅲ型）は、火災で逃げ遅れた人や交通事故で車内に閉じ込められた人などの救助を行う際に出動します。また、今後発生が予想される南海トラフ巨大地震などの大規模な自然災害にも対応するために最新鋭の資機材を装備しています。

☎ 警防課 ☎ 0538-59-1716
FAX 0538-59-1766



POWER & SEARCH



①クレーン装置



③地中音響探知機



車内の積載装備

市民を守る、3つの主要装備はこれだ！

①クレーン装置

約3トンまでの重量物を吊り上げることができるクレーンを車両後方に装備しています。事故車を固定したり移動させたりする時に使います。

②画像探索機

地震などで倒れた建物内のすきまからカメラを入れ、中の様子を映し出すことができます。また、マイクとスピーカーで中に取り残された人と話ができたり、新鮮な空気を送ったりすることもできます。

③地中音響探知機

土砂災害などによって生き埋めになった人の場所が分からない場合に、人が出ず、わずかな音や振動から位置を特定することができます。



②画像探索機